

令和3年度ルールメイカー育成プロジェクト実施報告書

学校名	広島県立呉三津田高等学校
------------	--------------

1 取組のねらい

本校では、数年前から生徒指導規程の見直しを実施している。生徒会執行部・教職員・保護者が「校則とは？」や「三津田生とは？」という問いに向かい議論を重ね、徐々に見直しを行っている。今年度はこれまでの取組を学校全体に広げ、生徒一人一人に校則や三津田生の在り方について、しっかり考えさせる取組を実施。また、教職員や保護者、外部機関が連携し、「社会の一員である高校生に求められる姿勢・態度」や「ルールをどのように活用するのか」などの視点で議論を重ね、生徒の課題発見・合意形成・意思決定する力の向上を図る。

2 取組計画・取組内容	3 取組の創意工夫（活動の様子）
--------------------	-------------------------

- (1) 活動内容
- ア プロジェクト委員会発足（委員の募集）
 - ・プロジェクト名の決定（三津田メイカー）
 - ・今後の活動計画の立案
 - ・プロジェクトの目的や意義の理解
 - ・これまでの活動の振り返り（三津田の木）
 - イ 既存の校則の考察
 - ・校則が設定している理由や目的の理解
 - ・校則の問題点や疑問点の抽出
 - ウ アンケートの作成・実施
 - ・対象（生徒・教職員）
 - ・アンケート結果の集約・分析
- (2) 今後の予定・計画
- ア 協議
 - ・外部機関との意見交換会
 - ・生徒、教員意見交流会
 - イ 校則の改訂
 - ・改訂する内容の決定
 - ・全校生徒へ周知徹底
 - ウ 取組における振り返り
 - ・今年度の活動の振り返り
 - ・次年度に向けて、検討事案の整理

- (1) 「三津田メイカープロジェクト」
- ・週1回活動を実施。生徒7名、教員6名
 - ・既存の校則の考察
 - ・アンケート項目の検討・作成



- (2) 外部機関との意見交換会
 - ・大学の入試センター職員、企業の採用担当者、県外の大学生、PTAを交え、2回実施。
- (3) アンケートの実施
 - ・Googleのフォームでclassroomに配信。2回実施。アンケート結果を昼休憩に放送及び教室掲示。
- (4) 全校生徒へ報告
 - ・Google Meetを使用し、全校生徒へ活動の報告。
- (5) 新入生に対して本校の校則についての周知
 - ・合格者登校日に、パワーポイントで生徒から説明。

4 成果（生徒や教職員等の変容等）

本校の生徒実態や伝統を踏まえ、生徒やPTA、外部機関と議論を進め、本校の実態に応じた見直しができると感じる。プロジェクトに係わった生徒・教職員は、校則を見直す活動を通して、多様な価値観や考えに触れることができ、多角的な視野で物事を捉えることができた。

5 課題や気付き（今後に向けて等）

見直された校則の内容については、各学年会を通して、全教職員・生徒と共有することができたが、改訂に至る過程について、全校生徒・教職員との共有が不十分であった。今後、資料やスライド、映像を作成し、このプロジェクトの本質的な学び（校則の見直しをとおして得る力）を幅広く広げていきたい。